

R6年度マンダラ

越前市

●地域自治振興事業 (条例 平成16年)

越前市は、地区住民が自ら地区の将来像を考え、その実現に向けて地区住民自らが取り組む「住民主体のまちづくり」を実現するために、各地区に振興会を設け、地区内の意見や課題を幅広く収集し、地区民の総意を持って事業の検討や地域自治振興（まちづくり）計画の策定を行っている。

●コウノトリが舞う里づくり構想 (平成23年3月)

越前市はコウノトリを生物多様性や自然再生のシンボルとして位置づけ、里地里山の自然環境と生物多様性の保全再生を行い、持続可能な社会づくりを通じて、「生きものと共生する越前市」を目指している。

里地里山の保全活動、環境調和型農業の推進、環境学習などを通じた学びあいの推進。

地区区長会

公民館

各種団体等

エコ・グリーンツーリズム【水の里しらやま】

(平成28年3月)

しらやま地区の豊かな自然環境と歴史・文化を守り続け、持続可能な集落づくりを進めていく上で、都市住民との交流による保全活動や販路拡大などは、地域活性化に不可欠であるため、田舎ならではの農業体験や自然体験ができる農家民宿などを通して、都市住民との通年的な交流を図る。

- ◎ 広報班・・・事業広報
- ◎ 農家民宿班・・・農家民宿家庭の発掘（令和3年現在：10軒）
- ◎ 自然体験班・・・ほたるカフェ・しらやま冬ものがたり
ザリガニ釣り・コウノトリ見学ガイド ほか
- ◎ 販売促進班・・・白山さんち営業（農家レストラン・弁当等）

★「ディスカバー農山漁村の宝」優良事例選定 14地区 受賞

(平成29年北陸農政局)

★「水の里の旅コンテスト2020」奨励賞 受賞(令和2年度国土交通省)

魅力・資源の
意識付け

(株)ドマノマド

情報発信、事業連携

福井県（環境、観光、農林部局）

地域ブランディングをプロデュース

【情報発信】

●越前しらやま「SATOYAMAスタジオ」毎月第4日曜日

白山地区内の旬の情報を、ユーストリーム、YouTubeにて配信

米プロジェクトチーム

越前しらやま米の販売

- 販路拡大活動(東京)
「青空市場」行幸マルシェ（丸の内 行幸地下通路）
「惣菜」 ※和食店（銀座8-7-2）
- しらやま米PR用シール・タグ・パンフレット製作
- しらやま米30^{kg}米袋製作検討中

しらやま振興会

(平成16年2月28日)

- ・ふるさとふれあい部
- ・福祉健康部
- ・自然環境部 (いきいき里山部)
- ・しらやまっ子育成部
- ・防災安全部
- ・広報部
- ・施設運営部

- ①コウノトリが舞い降りる里作りによる自然環境の保全とそれを支える人づくり
- ②若者が住みたくなる地域づくり
- ③心も身体も健康なしらやまっ子をそだてるまちづくり
- ④地区民全員参加の安全・安心な地域づくり
- ⑤都市居住者との交流とU・I【結い】ターンの促進

越前しらやま活性化協議会 (平成25年～現在)

農林水産省交付金

平成25～27年度13,628千円

里地里山の豊かな自然や食を活かした魅力あるコンテンツ開発事業等に取り組み、交流体験、商品サービス等を通して、「ふるさとしらやま」と「消費者の絆」を深め、豊かな農村コミュニティを形成し、地域活性化を図ることを目的に発足。

- ・地域資源の調査、評価（自然条件・気候・土質・水質及び人口動態）
- ・都市部の消費者との交流
- ・交流プログラムの研究開発等々
- ・しらやまブランド品の認証、周知、市場拡大

しらやまブランド 認証制度

- ・しらやま西瓜
- ・白山だいこん
- ・越前しらやま豚
- ・純米吟醸酒「かたかた」
- ・しらやま漬け
- ・そば粉